



学校だより

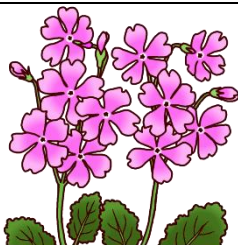
(7月号) 令和4年6月30日発行

<http://shibiraki-e.saitama-city.ed.jp/>

【学校の教育目標】

- ◎ 夢 (ゆめ) にむかって ともに学びあう学校
 - ・すすんで勉強する子
 - ・自分からあいさつのできる子
 - ・仲よくたすけあう子
 - ・じょうぶな子

《今月の生活目標》 ろうかは静かに右側を歩こう



ユネスコスクール (1)

(2012年7月承認)

～PTA・地域の皆様とともに～

校長 白石 徳一郎

盛夏の候 PTA・地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本校は7月12日に46回目の開校記念日を迎えます。そこで、今月は46年の歩みを振り返り、本校の歴史と特色をご紹介し、今後の教育活動に生かしていけたらと思います。

今からちょうど10年前、本校はユネスコスクールに承認されました。ユネスコスクールとは、ユネスコ憲章の理念に基づき、平和・人権や環境保全などの教育に力を入れている学校のことです。ユネスコスクールは世界中にあり、日本にもたくさんあります。ユネスコスクールに承認されることは、過去10年間のその学校の取組を評価され承認されるため大変名誉なこと、小学校では、さいたま市内で本校のみ、埼玉県内では5校が承認されています。

それでは、平成24年7月にユネスコスクールに承認されるまでの本校の取組を簡単にご紹介いたします。本校は昭和52年に開校し、開校20周年(平成8年度)に「みどりの広場」と「とんぼ池」が新設されました。平成9年度には、田島ヶ原サクラソウ自生地のサクラソウを守り育てていた地域の方から貴重な株を分けていただき、PTAにもご協力いただいてサクラソウの生育が始まりました。平成11年度に「浦和市学校環境緑化コンクール優秀賞」「埼玉県環境緑化コンクール優秀校」受賞、恵まれた環境を生かして環境教育に取り組み、平成17年度には「全国野生生物保護実績発表大会『文部科学大臣奨励賞』」受賞、平成18年度には緑の募金緑化事業で野鳥の森にナラ・カシ系13本が植樹され、「なごや子ども環境会議」に6年2名参加など輝かしい実績を残しました。これらの実績からさいたま市教育委員会よりお話があってユネスコスクールに申請し、平成24年7月に承認されました。

サクラソウの栽培は、「田島ヶ原のサクラソウを守る会」の本木健三様のご指導の下、令和元年度まで続いていましたが、コロナ禍もあり、中断したままとなっております。サクラソウを育てることを通して、サクラソウを身近に感じ、親しみをもつとともに、サクラソウ自生地を守る心を育みたいと考え、今年度、改めて「田島ヶ原サクラソウ自生地を守る会」の福島一之様にサクラソウの栽培についてご相談しましたところ、東京都東久留米市に田島ヶ原のサクラソウを守り育てている當麻賢一様がいらっしゃることがわかり、東久留米市まで行って貴重な株をもらってきてくださいました。また、「田島ヶ原サクラソウ自生地を守る会」の大高昭雄様も地域で守り育てていた方から株をわけてもらっていただきました。福島様、大高様

のご尽力と當麻様、地域の方のご協力のお陰で、貴重な田島ヶ原の株をいただくことができ、6月1日に本木様をはじめとした「田島ヶ原のサクラソウを守る会」「田島ヶ原サクラソウ自生地を守る会」の皆様のご指導の下、4年生がサクラソウの栽培を再開しました。今回、栽培活動を再開するにあたり、本校のサクラソウ栽培が末長く継続していけるように、また、保護者や地域の方々にサクラソウの輪が広がりますようにとの願いを込めて「新開小学校サクラソウ・サポーター」を募集しています。

昭和30年頃にはサクラソウがたくさん自生していたと聞いています。かわいらしいサクラソウの花を楽しむに、お世話に取り組みたいと思います。



6月1日 サクラソウ栽培の再開